

マタイの福音書 第5章 3節

「心の貧しい者は幸いです。天の御国はその人たちのものだから。」

地上最高で唯一無二の説教の始まりのことばが、心の貧しい者は幸いです。これから御国の実現と拡大を願い、具現化していかれるお方からのことばである。

王国の拡大は力と勢いと強さに宿るのではないのか。それまでの国々は力まかせに他国をねじ伏せてきたのではないか。栄枯盛衰を経験し、それでもなお力まかせで王国を拡大しているのではないか。その地に、心の貧しい者は幸いです。それは、天の御国はその人たちのものだから。これまで血を流し、命を破滅させても王国の拡大を狙った者たちには驚愕の展開だ。

それでよいのです。これが真実です。ここにこそ真の王国、天の御国が浸透する。誰一人取り残されることのない御国がおとずれる。心の貧しさを経験しない者は誰一人、この地上にいません。その貧しさと向き合い、この宣言者を信じ、聞く者には必ずおとずれる御国である。心の貧しい者におとずれる天の御国、それが貧しかった人たちのものとなる。

もはや、貧しさが支配するのではなく、幸いがある。